

リアルな体感で就活の熱量を上げる、スタートダツシユのキャリアサポート

國學院大學

Kokugakuin University

就活の早期化にいち早く対応する、シームレスな支援とは

「大学3年の春になってようやく就職活動をスタートさせる時代では、もはやありません」。そう言い切るのは、國學院大學法人参事・藤形正俊氏である。就活の早期化が一段と進むなか、國學院大學では初年次からのキャリアサポートをより厚くし、これを大学全体の中期目標にも据える。「就活への意識を醸成するための学生へのアプローチを、本学では入学時のオリエンテーションから始めています。3年生になってからの付け焼き刃で本番に臨むのではなく、1年生の段階から時間をかけて、学生たちの企業や社会をみる目を養っていくことがキャリア支援では重要です。そこで進めているのが、初

年次から継続的に支援していくシームレスなキャリアサポートです」

優良企業との重要な「接点」となる『企業セミナー』

このシームレスなキャリアサポートを語る上で欠かせないのが、「リアル」をキーワードに学生たちが働くことイメージを具体化し、就活へのモチベーションを高めていくための仕掛けの数々だ。例えば1・2年生が対象の正課授業『ライフデザイン』では、新規事業開発に携わってきた企業担当者が語る開発エピソードなどを通じて、学生たちはつのプロジェクトが生まれるまでのリアルなストーリーにふれる。これに加えて、企業から与えられた課題の解決に学部混合のチームで取り組み、実社会と同

じように専門知が異なる者同士が協働することの楽しさや難しさを、実際に体験しながら学んでいく。

さらに、学生と優良企業との重要な接点となるのが、毎年秋に学内で開催する『企業セミナー』である。2022年度も大手総合建設企業やIT企業をはじめとする、多彩な顔ぶれの68社が登場。延べ約3000名の学生が参加し、近年は1・2年生の参加率が増加傾向にある。ここで特に力を注ぐのが、BtoB企業の紹介だ。大規模事業を手掛ける世界的な優良企業がひしめく業界でありながらも、文系学生にはいまひとつ馴染みが薄いのBtoB業界という。そこでBtoBの現場を熟知する素材メーカーなどの企業担当者にビジネスの醍醐味や最新動向を語っ

コロナ禍を経て就職活動のさらなる早期化が進むなか、「シームレス」を合言葉に初年次からの徹底したキャリアサポートを掲げるのが國學院大學である。同学法人参事・藤形正俊氏に、その背景と戦略について伺った。

取材・文／酒井 摂



(左上) 学内のキャリアサポート課には、毎年秋になると「内定者アドバイザー」が日替わりで常駐。IT、金融、商社といった人気業界を中心に内定を得た4年生約30名が、オンラインと対面の両方で学生目線のアドバイスをなどを行っている。
(右上) 就活のポイントや先輩のリアルな就活体験記を集めた「就活パーフェクト手帳」、優良企業を網羅した「企業大研究」などを毎年刊行。就活生のバイブルとなっている。
(左下) 『企業セミナー』は、10月から11月のほぼ毎日開催。各業界の優良企業の人事担当者が、國學院大學の学生に向けて企業や業界の説明を行う。



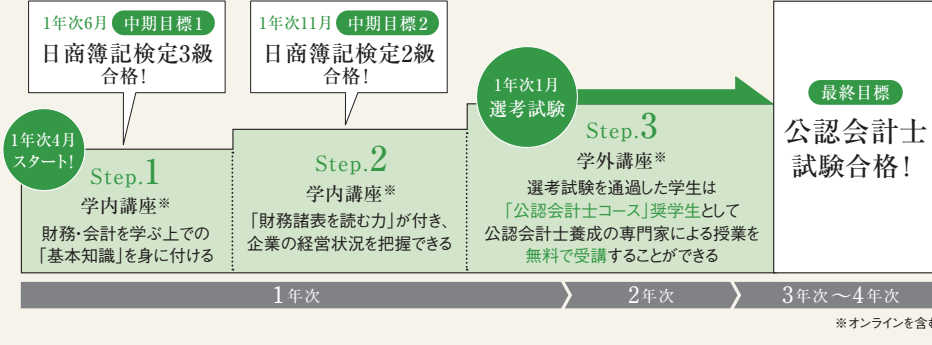
難関試験突破を徹底サポート!

独自のキャリアプログラム K-PLAS(ケー・プラス)

▶ 将来を見据えた2コース 国家公務員総合職コース 公認会計士コース

無理なくモチベーションを継続できる独自の3ステップ方式で、学生の目標達成をバックアップします。

● 公認会計士コースの場合



K-PLAS受講生の声

2022年度
公認会計士試験に合格



峯岸真悠さん

経済学部 経営学科 4年
埼玉県立浦和西高等学校 卒業

高校時代から公認会計士に関心をもち、「K-PLAS」があることがこの大学を選ぶ決め手にもなりました。先生や職員の方々から手厚いサポートを受けながら壁を乗り越え、完走できました。念願の合格を手にした今、素晴らしい4年間になったと感じています。

奇心を喚起し、業界・企業選びにおける視野を広げさせる狙いがある。こうして学生たちはモノの見方や行動を社会に近づけた上で、インターンシップに臨むこととなる。同学では一人あたり20社以上のインターンシップ参加を呼び掛けている。「就活がポジティブなものに変わるの目標ができた瞬間です。インターンシップはその気づきの場であり、これをきっかけに自走に弾みがつきます。だからこそ数多く参加した学生の方が、自分が望む企業に辿り着く可能性が高まるのです」

企業との太いパイプも強み 独自のデータベースを刊行

これら充実したキャリアサポートの屋台骨となっているのが、8年間かけて構築してきた企業との太いパイプである。同学では、就職支援担当の職員が「一社訪問して調べた情報」を基に、独自基準で絞った優良企業約200社を紹介するデータベース『企業大研究』を2016年から毎年発行する。この制作のために、職員が年に2度各社を訪ねるなかで強化してきた企業との接点が、強みとなっているのである。「一部の業界を除けば、多くの企業は依然として高い採用意欲があります。社会状

況の危うさのなかで、採用行動で悩んでいるのは企業側も同じです。私たちは各社との豊富なコミュニケーションで得た最新情報を学生につなぐことで、適切な支援ができる体制を整えています」

合格者輩出の実績も。キャリア プログラム「K-PLAS」

国家公務員総合職と公認会計士という難関試験突破を入学直後からバックアップしていくキャリアプログラム「K-PLAS(ケー・プラス)」は、シームレスな支援の集大成といえるだろう。この二つは、早期対策と長期にわたる学習の積み重ねが必要

なことから、学生のモチベーションマネジメントが欠かせない。そこでK-PLASでは、中期目標を設定した独自の3ステップ方式でモチベーションを高めていくほか、奨学金制度も用意し、手厚い支援を図る。こうして国家公務員総合職試験では、2018年度から5年連続で最終合格者を出し、2022年度には国家公務員総合職(キャリア官僚)の内定者も輩出。公認会計士試験では、2021年度から2年連続で現役合格者1名を出している。「K-PLASは合格実績と共に、支援する上での改良を重ね、様々なノウハウも蓄積してきました。好循環が生まれつつあると、私は確信しています」

Information

國學院大學



1882(明治15)年創立。大学令により1920(大正9)年に大学に昇格し、私立大学として日本で最初に認可された8大学のうちの1つ。キャンパスは二つあり、渋谷キャンパスには文学部・神道文化学部・法学部・経済学部の4学部9学科を擁する。横浜たまプラーザキャンパスには、人間開発学部と観光まちづくり学部の2学部4学科を擁する。

● DATA

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

TEL 03-5466-0141 (入学課)

URL <https://www.kokugakuin.ac.jp/admission>